



新名神高速道路・京奈和自動車道(城陽JCT)



新名神高速道路・第二京阪道路(八幡京田辺JCT)

京都府域の 高速道路がもたらした整備効果

これまでのあゆみと未来に向かって



山陰近畿自動車道(与謝天橋立IC)



名神高速道路(大山崎JCT)



京都縦貫自動車道(宮津天橋立IC)



舞鶴若狭自動車道

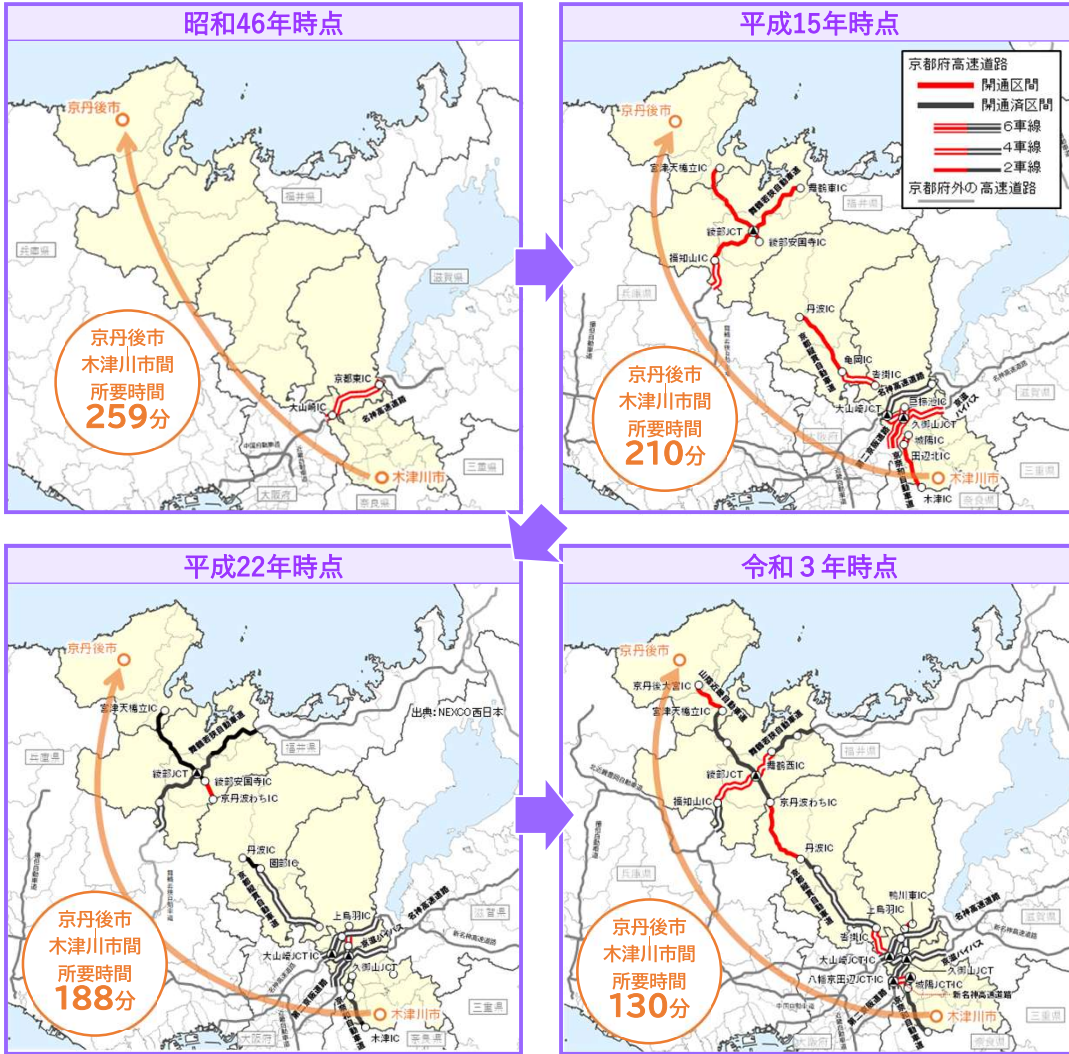


京都府

高速道路整備によるアクセス性の向上

京都府では、昭和62年以降、舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道、京奈和自動車道、第二京阪道路などが立て続けに開通。令和7年までに約229kmの高速道路が整備され、京都府南北間の所要時間は、昭和46年頃から概ね半減し、アクセス性が大幅に向上しました。

京都府内高速道路の変遷



名神高速道路開通時



京奈和自動車道(全線)開通時



第二京阪道路(全線)開通時



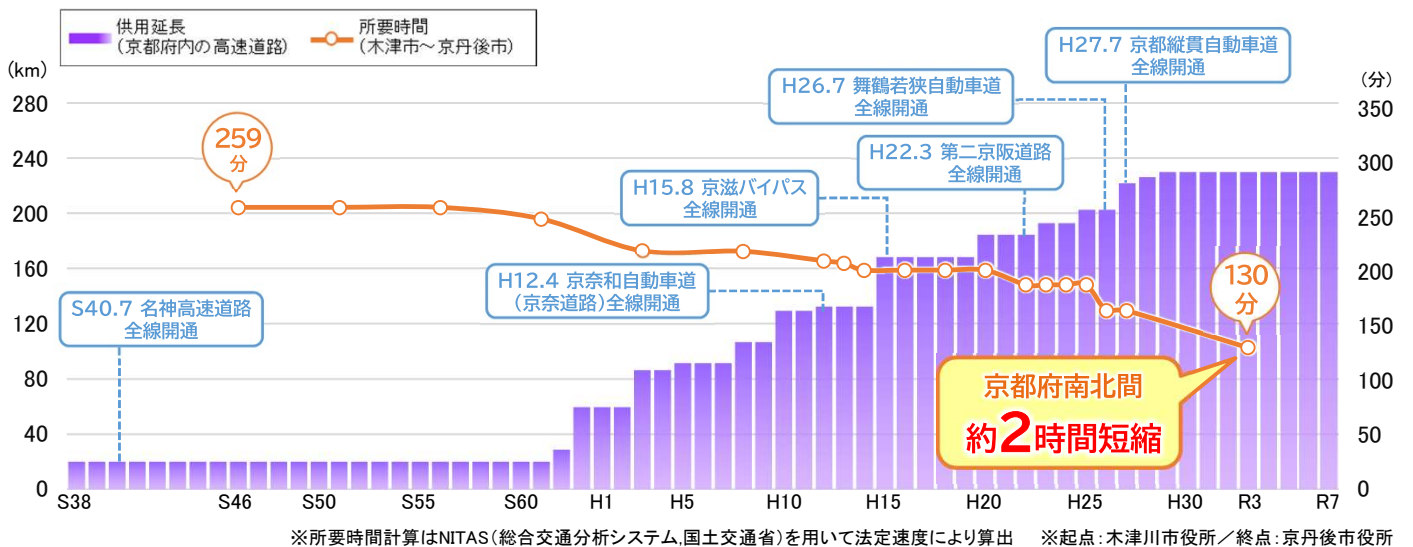
舞鶴若狭自動車道開通時



京都縦貫自動車道開通時



供用区間の延長に伴う所要時間の短縮

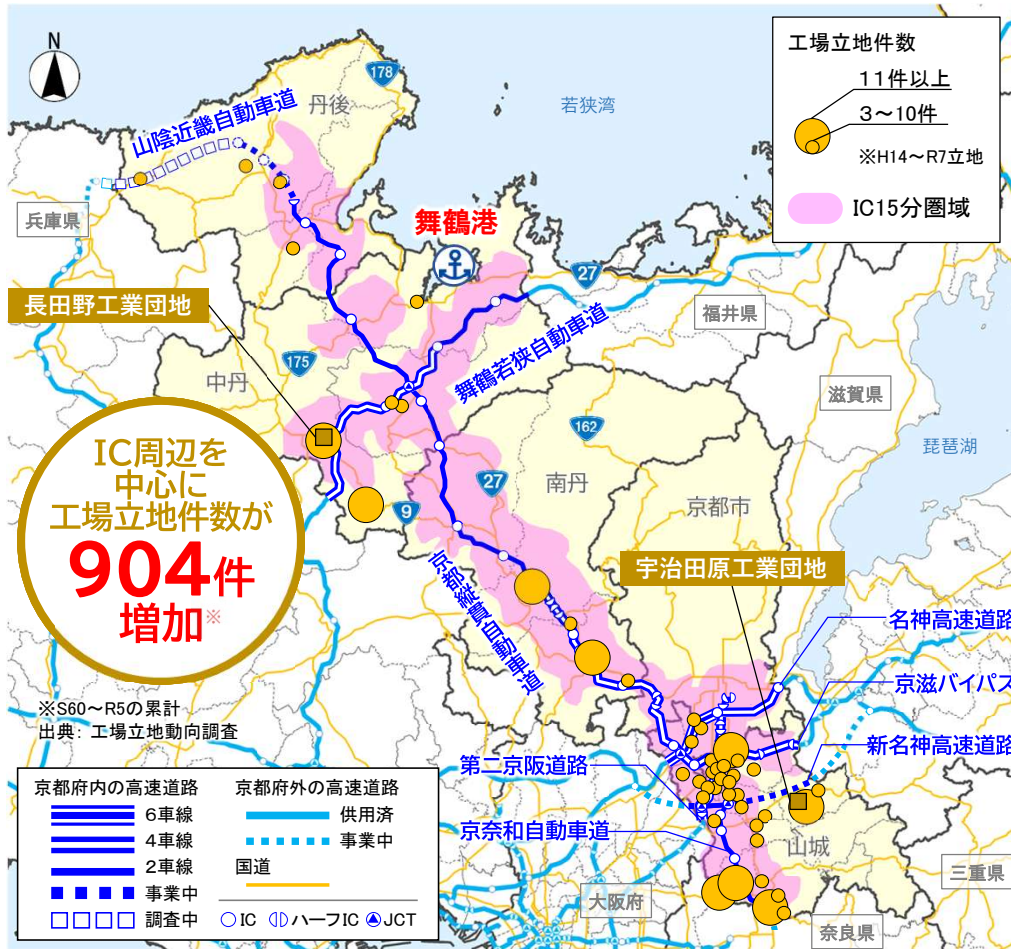


地域経済の活性化と物流の広域化

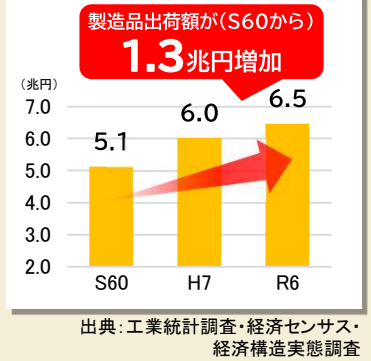
高速道路の延伸に伴い、IC周辺を中心にした工場立地件数の増加による雇用機会の拡大と、製造品出荷額の増加が地域経済の活性化に寄与しています。また、物流の円滑化により地域間の貨物輸送量が増加し、広域物流化へ貢献しています。

工場立地による地域経済の活性化

工場立地分布と15分圏域



製造品出荷額の推移(京都府)



長田野工業団地

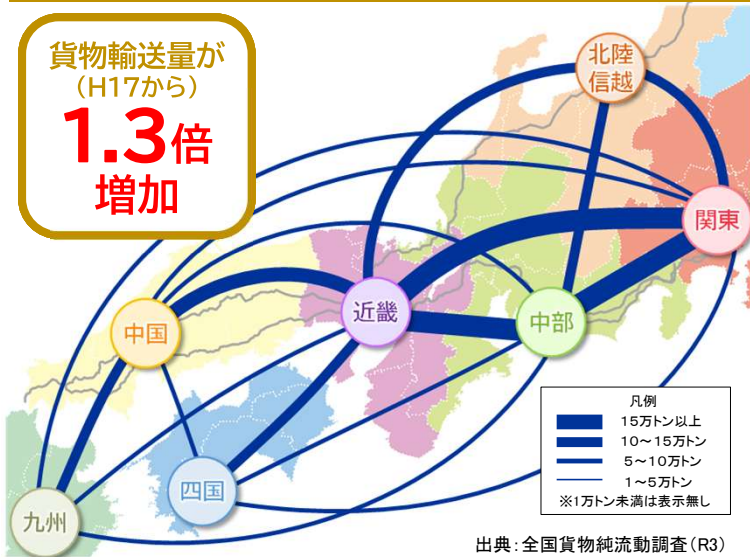


宇治田原工業団地



貨物輸送量の拡大による広域物流化への貢献

主な地域間流動



京都府は
広域物流の要所

京都や各地域間を繋ぐ高速道路の機能強化により、物流の効率化・高度化が促進される。

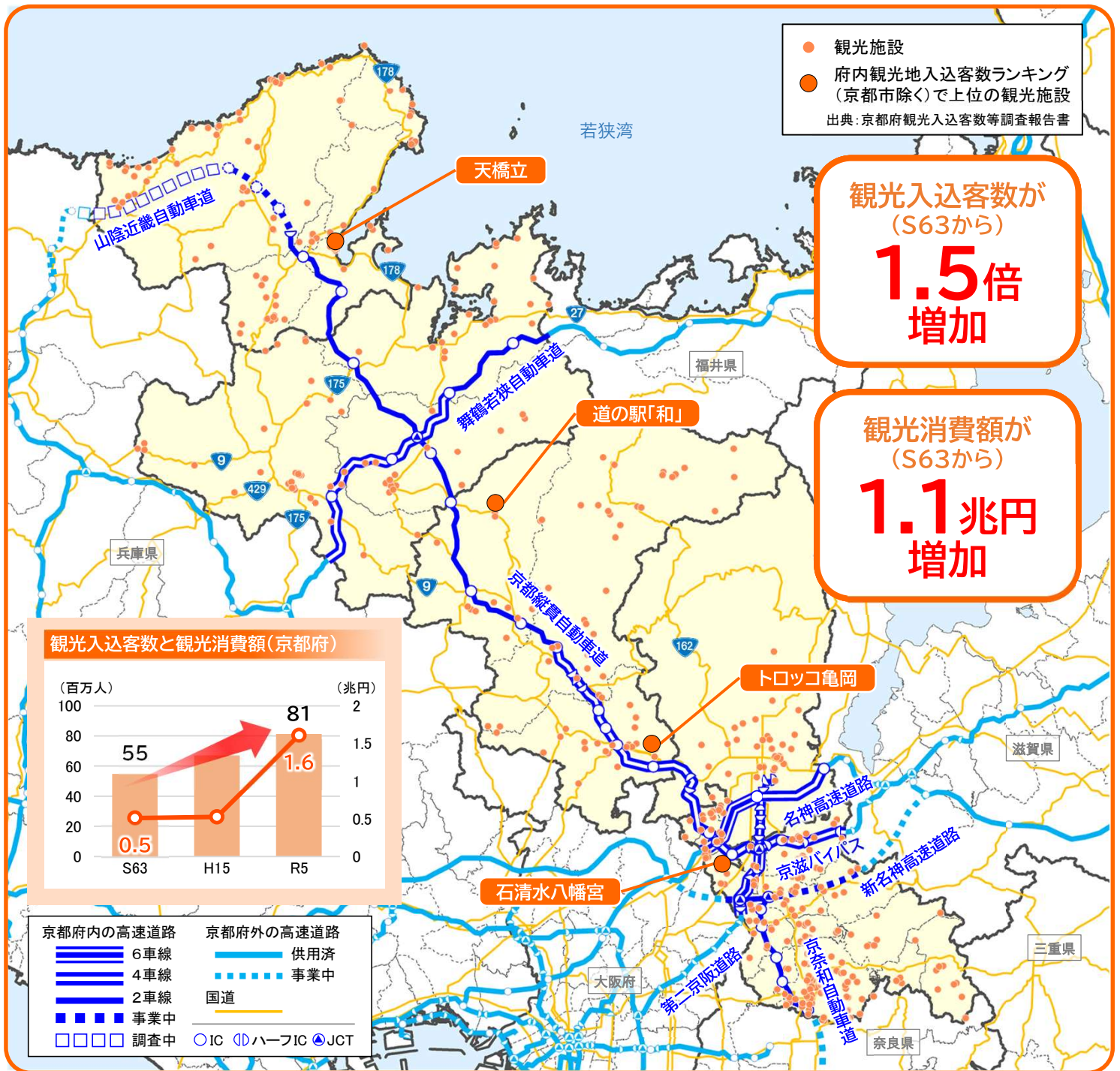
八幡京田辺JCT周辺の大型物流施設

ロジスクエア京田辺A



観光客数増加により観光地の活性化に貢献

高速道路の延伸に伴い観光地へのアクセス性が向上し、観光拠点への移動時間の短縮や定時性により観光周遊が促進し観光地の活性化が図られます。



■ 主な観光地



出典: (公社)京都府観光連盟



出典: 嵯峨野観光鉄道(株)



出典: 京都府山城広域振興局



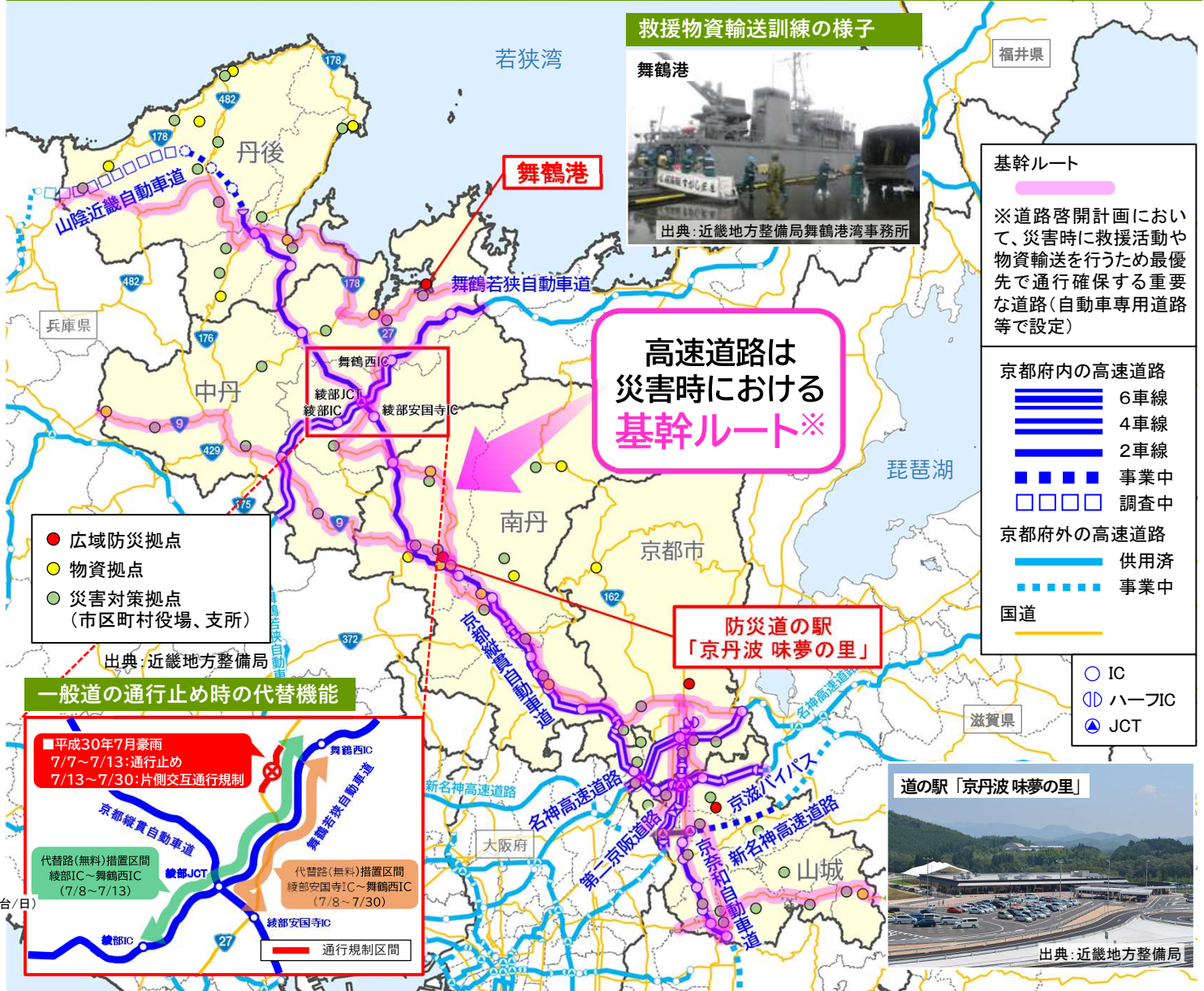
出典: 道の駅「和」

※府内観光地入込客数ランキングで上位の観光施設(京都市除く)

災害時の地域の安心安全を支援

高速道路は、大規模災害時の基幹ルートとして、緊急輸送・早期復旧を支援します。
南海トラフ巨大地震でも、舞鶴若狭自動車道は、震度が比較的低いエリアを通過しているため、緊急時の代替路として期待されます。

第三次救急医療施設からの時間圏

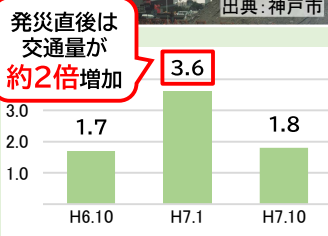


舞鶴若狭自動車道の災害時における代替路としての機能

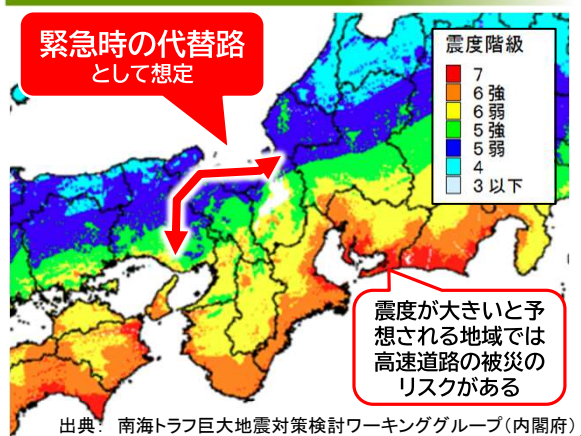
阪神・淡路大震災により名神高速道路が被災し、舞鶴若狭自動車道と国道27号が東西方向の代替路として機能した



阪神高速3号神戸線



南海トラフ巨大地震災害時の代替路として

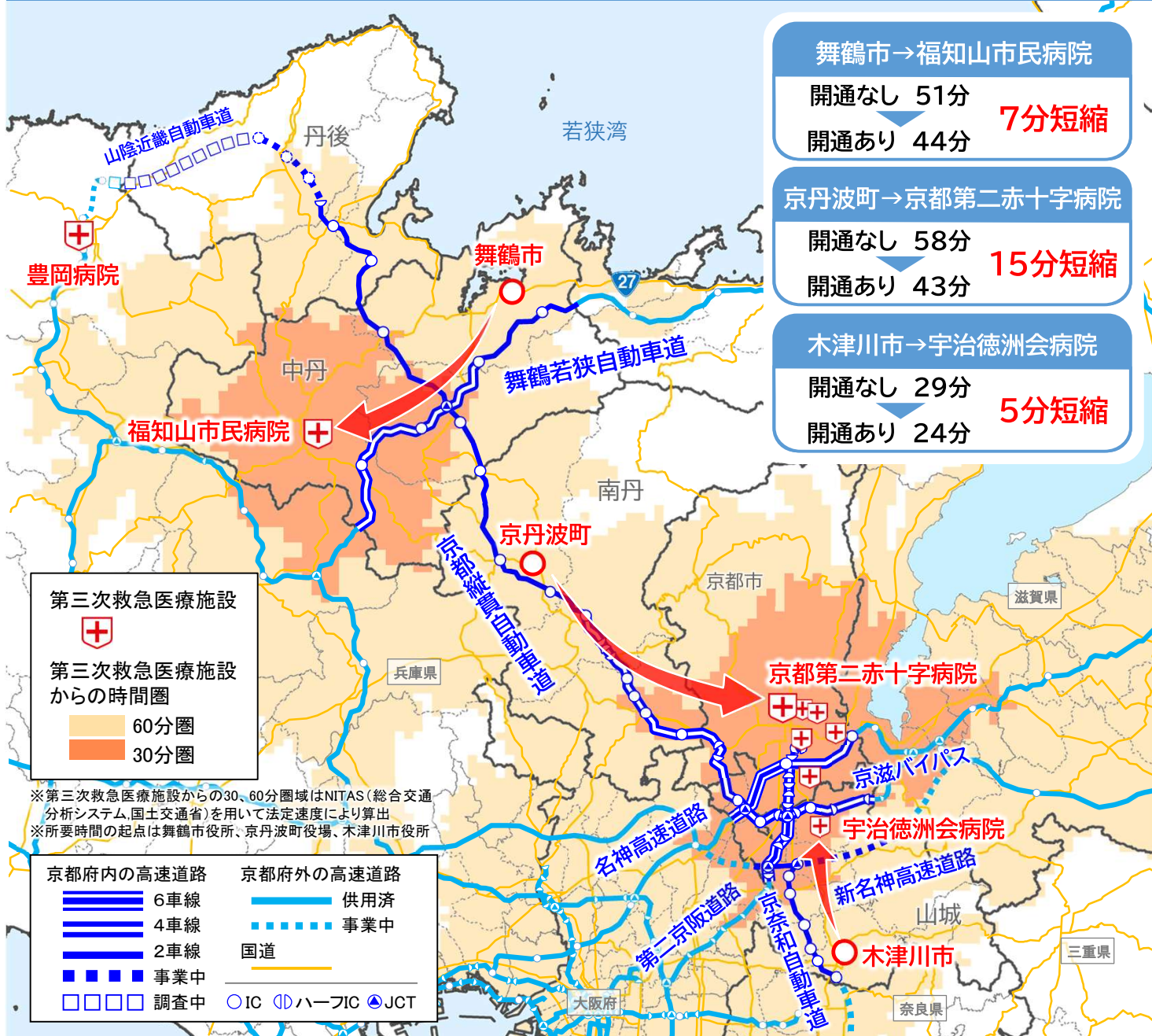


命を救う救急医療活動の支援

高速道路は、救急医療のルートとして、緊急搬送を支援します。

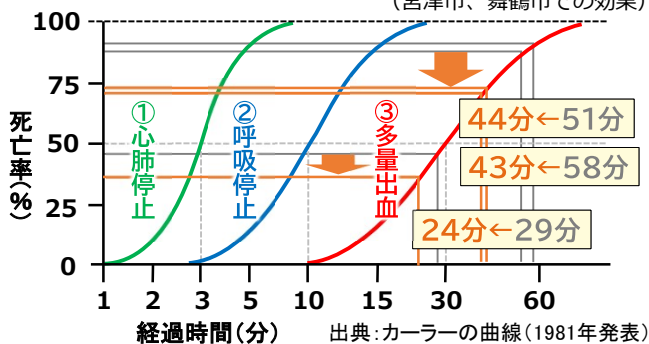
高度医療を担う第三次救急医療施設からのアクセス時間が短縮されることにより、救急搬送時間が短縮し、緊急度の高い重症者の救命率向上に寄与しています。

第三次救急医療施設からの時間圏



所要時間短縮により多量出血者の死亡率が低下

(宮津市、舞鶴市での効果)



<舞鶴市消防本部>

患者の容態によって、第三次救急医療施設である福知山市民病院や京都市内の病院まで搬送することがあります。高速道路は、ブレーキによる患者への負担が少なく、渋滞や信号がないため安定した緊急搬送が可能です。

<京丹波市消防本部>

舞鶴医療センターや京都市内の病院に転院搬送する際、高速道路を使用しています。第三次救急医療施設の豊岡病院への搬送の際は、現在一般道しかないため、山陰近畿自動車道が開通すれば、搬送時間が短くなるため、「命のみち」として必要不可欠です。

出典：R7.10京都府ヒアリング調査

国が目指す高速道路の未来

シームレスネットワークの構築

暫定2車線区間での速度低下・交通渋滞解消のための道路ネットワークを構築



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

多様な価値を支える多機能空間

道路空間を活用した人手によらない物流システムや、排水機能など多機能に活用



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

自動運転社会の実現

自動運転の早期実現・社会実装



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

地域安全保障のエッセンシャルネットワーク

生活圏人口の維持に不可欠な高速道路の整備と、大規模災害時のリダンダンシーを確保



出典: 山陰近畿自動車道(鳥取県・兵庫県・京都府)

経済成長・物流強化

物流拠点、港湾周辺のネットワークの充実や中継輸送拠点の整備等、物流支援の取組み



出典: 本州四国連絡高速道路(株)

低炭素で持続可能な道路の実現

次世代自動車の普及環境の整備や速度環境の改善



出典: WISNET2050・政策集(国土交通省道路局)

京都府高速道路の将来像

ミッシングリンクの解消

山陰近畿自動車道

広域的な循環ネットワークを形成し、地域の交流・連携の促進と安全・安心の向上



新名神高速道路

渋滞を解消し、交通の円滑化による物流効率の向上、地域間の経済連携強化



4車線化の整備(暫定2車線の解消)

【暫定2車線区間の残存による課題】

事故リスクが高い

暫定2車線は対面通行であるため、正面衝突事故のリスクが高い
死亡事故など重大事故率が高い

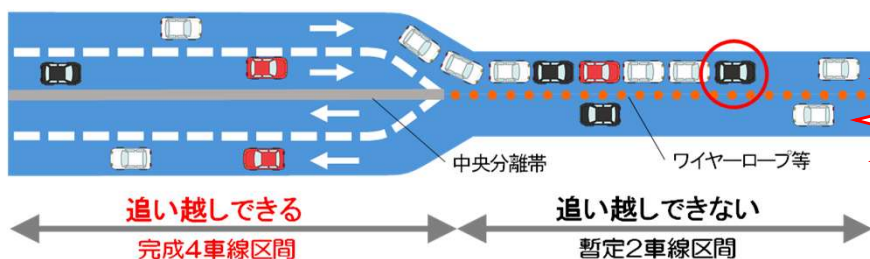
速度低下が発生しやすい

低速車両の影響で全体の速度が低下しやすい

緊急車両の通行が困難

救急車や消防車の円滑な通行が困難
災害時の緊急輸送道路機能が低下

暫定2車線区間の残存による課題(イメージ)



低速車両のため、後続に渋滞が発生しやすい

